

2023年度 第6回 WEBアンケート 調査報告書

1 「千葉市AIチャットボット」

市民局市民自治推進部広報広聴課

2 「あんしんケアセンター（地域包括支援センター）」

保健福祉局健康福祉部地域包括ケア推進課

3 「こども・若者」

こども未来局こども未来部こども企画課

4 「人口減少抑制」

総合政策局総合政策部政策企画課

市民局市民自治推進部広報広聴課

目次

WEBアンケート調査結果

| | ページ |
|--------------------------|----------|
| ・ 概要 | 1 |
| ・ 千葉市AIチャットボット | 2 |
| ・ あんしんケアセンター(地域包括支援センター) | 4 |
| ・ こども・若者 | 6 |
| ・ 人口減少抑制 | 8 |
| ・ その他 | 11 |

回答者属性

| | |
|------|--------|
| 回答者数 | 1,544人 |
|------|--------|

| 性別 | | |
|-----|-----|-------|
| 男性 | 726 | 47.0% |
| 女性 | 781 | 50.6% |
| その他 | 11 | 0.7% |
| 未回答 | 26 | 1.7% |

| 職業 | | |
|-----------|-----|-------|
| 会社員 | 478 | 31.0% |
| 自営・自由業 | 66 | 4.3% |
| パート・アルバイト | 270 | 17.5% |
| 公務員 | 86 | 5.6% |
| 学生 | 55 | 3.6% |
| 専業主婦・主夫 | 275 | 17.8% |
| 無職 | 270 | 17.5% |
| その他 | 44 | 2.8% |

| 年代 | | |
|-------|-----|-------|
| 10代以下 | 31 | 2.0% |
| 20代 | 61 | 4.0% |
| 30代 | 151 | 9.8% |
| 40代 | 284 | 18.4% |
| 50代 | 422 | 27.3% |
| 60代 | 315 | 20.4% |
| 70代以上 | 280 | 18.1% |

| 居住区 | | |
|---------|-----|-------|
| 中央区 | 259 | 16.8% |
| 花見川区 | 237 | 15.3% |
| 稲毛区 | 255 | 16.5% |
| 若葉区 | 109 | 7.1% |
| 緑区 | 203 | 13.1% |
| 美浜区 | 417 | 27.0% |
| 市内在勤・在学 | 64 | 4.1% |

2023年度 第6回

| | |
|------|--|
| 調査名 | 「千葉市AIチャットボット」「あんしんケアセンター(地域包括支援センター)」「こども・若者」「人口減少抑制」 |
| 調査期間 | 令和5年9月1日(金)午前9時～9月10日(日)午後5時 |

概要:

1 「千葉市AIチャットボット」

令和4年12月に市ホームページ上で問い合わせに対してAIが24時間回答する「千葉市AIチャットボット※1」を導入しました。

AIチャットボットに関する認知度や利用状況をお聞かせいただき、性能向上のための参考とさせていただきます。

※1 「届け出・証明手続き」や「子育て」などについてチャット形式で24時間問い合わせができる千葉市ホームページ内で利用できるサービス。

2 「あんしんケアセンター(地域包括支援センター)」

「あんしんケアセンター(地域包括支援センター)」※2の認知度及び利用状況を調査し、今後の機能強化及び周知活動の参考とさせていただきます。

※2 高齢者が要介護状態になっても住み慣れた地域で安心して生活できるように、介護・福祉・医療・介護予防などについて包括的に相談できる機関。現在、市内に32か所(4出張所含む)設置している。

3 「こども・若者」

こどもの権利やこども施策についてご意見をいただき、現在検討を進めている「(仮称)千葉市こども基本条例※3」の制定に向けて参考とさせていただきます。

※3 本市では、児童虐待や不登校、こどもの貧困やヤングケアラー等のこども・若者をめぐる課題に対応するために、社会全体でこどもや子育て家庭を支援する機運を高める必要があることから、こども施策の基本となる事項等を定めた「(仮称)千葉市こども基本条例」の制定に向けて取り組んでいる。

4 「人口減少抑制」

本市の総人口は、2020年代前半をピークに、減少に転じる見通しで、経済・公共の担い手不足による経済活動の縮小や市民サービスの低下、少子高齢化に伴う若者の社会保障費等の負担の増大など、多くの問題が発生することが懸念されています。人口減少抑制に関するご意見をお聞かせいただき、今後の施策の参考とさせていただきます。

参考URL

<https://www.city.chiba.jp/shimin/shimin/kohokocho/aichatbot.html>

<https://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/kenkofukushi/hokatsucare/anshincarecenter.html>

https://www.city.chiba.jp/kodomomirai/kodomomirai/kikaku/kodomokihonjyourei_kento.html

<https://www.city.chiba.jp/sogoseisaku/sogoseisaku/kikaku/population2.html>

- Q1: はじめに、「千葉市AIチャットボット」についてお聞きします。
「普段、千葉市AIチャットボット※1に限らず、AIチャットボットをどれくらい利用しますか。
※1 どこに聞いて良いか分からない市政全般の質問に対してチャット形式で24時間問い合わせ
ができる千葉市ホームページ内などで利用できるサービス。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,544]

| | | |
|-----------|-------|-------|
| 頻繁に利用する | 7 | 0.5% |
| ときどき利用する | 111 | 7.2% |
| めったに利用しない | 272 | 17.6% |
| 利用したことはない | 1,154 | 74.7% |

- Q2: 「千葉市AIチャットボット」を利用したことはありますか(「千葉市家庭ごみチャットボット」を除く)。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,544]

| | | |
|----------------------|-------|-------|
| ある | 52 | 3.4% |
| ない(あることは知っていた) | 199 | 12.9% |
| ない(あることも知らなかった) →Q4へ | 1,293 | 83.7% |

- Q3: (Q2で「ある」、「ない(あることは知っていた)」と回答した方)
「千葉市AIチャットボット」を何を見て知りましたか(「千葉市家庭ごみチャットボット」を除く)。

(いくつでも)(入力必須) [n=251]

| | | |
|-------------------------------|-----|-------|
| 市ホームページ | 149 | 59.4% |
| 市政だより | 87 | 34.7% |
| 市SNS(Twitter、LINEなど) | 39 | 15.5% |
| リーフレット・チラシ | 12 | 4.8% |
| 市役所コールセンター・市役所コールセンターの自動アナウンス | 2 | 0.8% |
| その他 | 13 | 5.2% |

→Q2で「ある」回答者だけQ6へ

- Q4: (Q2で「ない(あることは知っていた)」「ない(あることも知らなかった)」と回答した方)
今後「千葉市AIチャットボット」を利用してみたいですか(「千葉市家庭ごみチャットボット」を除く)。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,492]

| | | |
|---------|-----|-------|
| はい →Q8へ | 828 | 55.5% |
| いいえ | 664 | 44.5% |

- Q5: (Q4で「いいえ」と回答した方)
利用してみたくない、またはしない理由を教えてください。

(いくつでも)(入力必須) [n=664]

| | | |
|---------------------|-----|-------|
| 使い方が分からない | 241 | 36.3% |
| 困っていることがない | 226 | 34.0% |
| ホームページやFAQで調べたほうが便利 | 184 | 27.7% |
| 電話や窓口で聞いたほうが便利 | 134 | 20.2% |
| その他()※50字以内 | 38 | 5.7% |

→Q8へ

Q6: (Q2で「ある」と回答した方)
 今までに「千葉市AIチャットボット」を何度利用したことがありますか(「千葉市家庭ごみチャットボット」を除く)。

(1つだけ)(入力必須) [n=52]

| | | |
|-----------|----|-------|
| 1回 | 24 | 46.2% |
| 2~4回 →Q8へ | 23 | 44.2% |
| 5回以上 →Q8へ | 5 | 9.6% |

Q7: (Q6で「1回」と回答した方)
 2回以上利用しなかった主な理由を教えてください。

(最大2つまで)(入力必須) [n=24]

| | | |
|------------------------|----|-------|
| 的確な回答がなかった | 11 | 45.8% |
| 2回以上問い合わせることがなかった | 10 | 41.7% |
| ホームページやFAQで調べたほうが便利だった | 7 | 29.2% |
| 電話や窓口で聞いたほうが便利だった | 3 | 12.5% |
| 使い方が分かりづらかった | 2 | 8.3% |
| その他()※50字以内 | 1 | 4.2% |

Q8: 次に、「あんしんケアセンター(地域包括支援センター)」についてお聞きます。
「高齢者が安心して地域で暮らし続ける上で、どのようなことが必要だと思いますか。」

(最大3つまで)(入力必須) [n=1,544]

| | | |
|------------------|-----|-------|
| 健康づくりや介護予防 | 694 | 44.9% |
| かかりつけ医などの医療体制の整備 | 617 | 40.0% |
| 経済的な安定 | 540 | 35.0% |
| 介護保険サービスの充実 | 537 | 34.8% |
| 相談機関の充実 | 489 | 31.7% |
| 見守り支援 | 433 | 28.0% |
| 地域との交流や絆、地域の助け合い | 342 | 22.2% |
| 入院、入居の際の身元保証 | 170 | 11.0% |
| 子どもや配偶者・親族等との交流 | 132 | 8.5% |
| 介護保険外の自費サービスの充実 | 131 | 8.5% |
| その他()※50字以内 | 33 | 2.1% |

Q9: あなたが65歳以上になった際にどのようなことに不安を感じると思いますか。また、すでに65歳以上の方は、現在どのようなことに不安を感じていますか。

【選択肢補足】

※2 認知機能の低下などによる、自己判断能力不足、意思や権利を主張することが困難な人のために、代理人が権利主張や自己決定のサポートをしたり、代弁して権利を擁護したりすること。

(いくつでも)(入力必須) [n=1,544]

| | | |
|--|-------|-------|
| 健康 | 1,250 | 81.0% |
| 経済 | 865 | 56.0% |
| 介護 | 821 | 53.2% |
| 終活(相続、葬儀、身元保証などを含む) | 615 | 39.8% |
| 住まい・住環境 | 455 | 29.5% |
| 地域との交流 | 268 | 17.4% |
| ケンリ ヨウゴ サギ ヒガイ セイネンコウケン 権利擁護※2(詐欺被害、成年後見など) | 254 | 16.5% |
| 子どもや配偶者、親族等との人間関係 | 253 | 16.4% |
| 不安なことは1つもない→Q11へ | 75 | 4.9% |
| その他()※30字以内 | 20 | 1.3% |

Q10: Q9で不安を感じたことを、どこに(誰に)相談したいと思いますか。

(最大3つまで)(入力必須) [n=1,544]

| | | |
|------------------------|-----|-------|
| 区役所・保健福祉センター等の行政機関 | 717 | 46.4% |
| 家族・親族 | 760 | 49.2% |
| あんしんケアセンター(地域包括支援センター) | 614 | 39.8% |
| 友人・知人 | 285 | 18.5% |
| 医療機関や薬局 | 246 | 15.9% |
| ケアマネジャー | 236 | 15.3% |
| 弁護士や司法書士、税理士などの専門職 | 164 | 10.6% |
| 高齢福祉施設や障害者福祉施設 | 96 | 6.2% |
| 民間企業・NPO法人などの相談窓口 | 62 | 4.0% |
| 社会福祉協議会 | 50 | 3.2% |
| 民生委員や自治会関係者 | 49 | 3.2% |
| その他()※30字以内 | 44 | 2.8% |

Q11: 高齢者の相談窓口の一つに、あんしんケアセンター（地域包括支援センター）があることを知っていましたか。

（最大3つまで）（入力必須） [n=1,544]

| | | |
|------------------------------------|-----|-------|
| 知っていた（利用したことがある） | 168 | 10.9% |
| 知っていた（利用したことはないが名前は聞いたことがある） | 471 | 30.5% |
| 知っていた（利用したことはないがどのような機関であるかも知っていた） | 181 | 11.7% |
| 知っていた（利用したことはないが設置場所を知っていた） | 134 | 8.7% |
| 知らなかった→Q14へ | 699 | 45.3% |

Q12: （Q11で「知っていた」と回答した方）
あんしんケアセンター（地域包括支援センター）をどこで（何で）知りましたか。

（いくつでも）（入力必須） [n=845]

| | | |
|--------------------------|-----|-------|
| 市政だより | 343 | 40.6% |
| 各区保健福祉センター等の行政機関 | 228 | 27.0% |
| 市ホームページ | 209 | 24.7% |
| あんしんケアセンターののぼりや看板など | 141 | 16.7% |
| 家族・親族 | 96 | 11.4% |
| 民生委員や自治会 | 76 | 9.0% |
| 友人・知人 | 76 | 9.0% |
| 市の刊行物 | 66 | 7.8% |
| 回覧板 | 48 | 5.7% |
| 市関連イベント（区民まつり・公共施設での活動等） | 34 | 4.0% |
| 市以外のホームページ（国・県・企業等） | 31 | 3.7% |
| 市以外のイベント | 11 | 1.3% |
| その他（ ）※30字以内 | 89 | 10.5% |

Q13: （Q11で「知っていた（利用したことがある）」と回答した方）
どのようなことであんしんケアセンター（地域包括支援センター）を利用されましたか。

（いくつでも）（入力必須） [n=168]

| | | |
|------------------------------|-----|-------|
| 介護（介護保険制度を含む）に関する相談 | 116 | 69.0% |
| 健康（病気や体調不良、医療機関、お薬など）に関する相談 | 30 | 17.9% |
| 健康（もの忘れや認知症など）に関する相談 | 27 | 16.1% |
| 健康（健康づくりや介護予防）に関する相談 | 19 | 11.3% |
| あんしんケアセンターが主催する講座や教室、会議などに参加 | 16 | 9.5% |
| 家族問題や人間関係に関する相談 | 12 | 7.1% |
| 住まい・住環境に関する相談 | 9 | 5.4% |
| 終活（相続、葬儀、身元保証などを含む）に関する相談 | 4 | 2.4% |
| 経済に関する相談 | 3 | 1.8% |
| 権利擁護や成年後見制度に関する相談 | 3 | 1.8% |
| その他（ ）※30字以内 | 14 | 8.3% |

Q14: あんしんケアセンター（地域包括支援センター）に関する広報として、効果的だと思うものは何ですか。

（いくつでも）（入力必須） [n=1,544]

| | | |
|-----------------------------------|-------|-------|
| 市政だよりでの周知 | 1,164 | 75.4% |
| 市ホームページでの周知 | 776 | 50.3% |
| 市ポスター、リーフレット、チラシでの周知 | 564 | 36.5% |
| 回覧板 | 388 | 25.1% |
| イベントでの啓発 | 362 | 23.4% |
| 市公式SNS（Twitter、LINE、Facebook）での周知 | 335 | 21.7% |
| 市民向け講習会による周知 | 233 | 15.1% |
| 公共施設でのデジタルサイネージ（電子公告）での周知 | 209 | 13.5% |
| 動画での配信による周知（YouTubeなど） | 114 | 7.4% |
| その他（ ）※30字以内 | 44 | 2.8% |

Q15: 次に、「子ども・若者」についてお聞きします。
 子どもを養育したことはありますか。

| (1つだけ)(入力必須) | [n=1,544] | |
|-------------------------|-----------|-------|
| ある(現在子ども(18歳未満)を養育している) | 424 | 27.5% |
| ある(養育した経験がある) | 677 | 43.8% |
| ない | 443 | 28.7% |

Q16: 「子どもの権利条約※3」を知っていましたか。
 ※3 子どもの基本的人権を国際的に保障するために定められた条約で、1989年の第44回国連総会で採択、1990年に発行。日本は1994年に批准。

| (1つだけ)(入力必須) | [n=1,544] | |
|-----------------|-----------|-------|
| 知っていた(内容も知っていた) | 326 | 21.1% |
| 知っていた(名前は知っていた) | 540 | 35.0% |
| 知らなかった | 678 | 43.9% |

Q17: 「子どもの権利条約」では、子どもが自由に意見を言ったり、活動したりできる権利(参加する権利)があります。どのように感じますか。

| (1つだけ)(入力必須) | [n=1,544] | |
|--|-----------|-------|
| 子ども自身に関わることは参加する権利を認めたほうがよい | 790 | 51.2% |
| 子ども自身に関わることでなくても、積極的に参加する権利を認めたほうがよい | 636 | 41.2% |
| 子どもは成長の途中にあり正しい判断ができないので、積極的に参加する権利を認めなくてもよい | 87 | 5.6% |
| その他()※50字以内 | 31 | 2.0% |

Q18: 子どもが健やかに育つために市として主に取組みが必要だと思うことはなんですか。

| (最大3つまで)(入力必須) | [n=1,544] | |
|-------------------------------------|-----------|-------|
| 地域住民等による見守り支援の充実 | 565 | 36.6% |
| 子どもが自由に過ごすことができる居場所の確保 | 589 | 38.1% |
| 家庭の貧困やヤングケアラーなど、困難な状況に置かれた子どもに対する支援 | 533 | 34.5% |
| 保護者や子どものための相談体制の充実 | 402 | 26.0% |
| 声をあげることができない子どもの意見を聞くための取組み | 402 | 26.0% |
| 不登校児童生徒に対する理解促進やフリースクールへの支援 | 352 | 22.8% |
| 子どもの社会参画の促進 | 335 | 21.7% |
| 障害の有無等子どもの特性に応じた支援 | 328 | 21.2% |
| 家庭や学校等で権利の侵害を受けている子どものための救済措置の強化 | 303 | 19.6% |
| 里親制度など、養育する大人のいない子どもに対する支援の充実 | 151 | 9.8% |
| その他()※50字以内 | 30 | 1.9% |

Q19: 子ども・若者※4が生活をする中で差別や格差があると感じるものは何ですか。ご自身が子ども・若者の場合はあなたが感じるものを選んでください。
 ※4 ここでは、30歳以下を子ども・若者とする。

| (いくつでも)(入力必須) | [n=1,544] | |
|-----------------|-----------|-------|
| 保護者の経済力 | 988 | 64.0% |
| 障害の有無 | 846 | 54.8% |
| 個人の能力(運動神経・学力等) | 758 | 49.1% |
| 国籍・民族 | 525 | 34.0% |
| 性別 | 421 | 27.3% |
| 外見 | 416 | 26.9% |
| 宗教 | 150 | 9.7% |
| 信条 | 78 | 5.1% |
| 特になし | 111 | 7.2% |

Q20: 新聞やテレビ等で報道されている子ども・若者に関するニュースの中で、主に問題だと思うことは何ですか。

(最大2つまで)(入力必須)

[n=1,544]

| | | |
|----------------|-----|-------|
| 児童虐待 | 921 | 59.7% |
| いじめ | 842 | 54.5% |
| 子どもの貧困・ヤングケアラー | 606 | 39.2% |
| 不登校・ひきこもり | 357 | 23.1% |
| 進学・就職 | 119 | 7.7% |
| 1つもない | 20 | 1.3% |
| その他()※30字以内 | 25 | 1.6% |

Q21: 養育する大人のいない子ども・若者が自立をするために最も必要と思われることは何ですか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,544]

| | | |
|------------------------|-----|-------|
| 専門職による生活相談が受けられる相談機関 | 464 | 30.1% |
| 仕事安定するまでの間の生活費等支援 | 423 | 27.4% |
| 同じ悩みを抱える子ども・若者が集まれる居場所 | 361 | 23.4% |
| 職業訓練・仕事を紹介してくれる機関 | 277 | 17.9% |
| その他()※30字以内 | 19 | 1.2% |

Q22: 最後に、「人口減少抑制」についてお聞きます。
あなたの世帯構成を教えてください。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,544]

| | | |
|-----------------------------------|-----|-------|
| 単身 | 167 | 10.8% |
| 夫婦のみ(事実婚、千葉県パートナーシップ宣誓をしている方等を含む) | 490 | 31.7% |
| 二世帯(親と子など) | 812 | 52.6% |
| 三世帯(親と子と孫など) | 64 | 4.1% |
| その他 | 11 | 0.7% |

Q23: あなたが現在お住まいの地域を選んだ主な理由は何ですか。

(最大3つまで)(入力必須) [n=1,544]

| | | |
|---------------------------|-----|-------|
| 通勤・通学の利便性 | 567 | 36.7% |
| 物件のよさ(価格、広さ、間取り等) | 474 | 30.7% |
| 交通利便性(通勤・通学除く) | 372 | 24.1% |
| 日常の買い物が便利 | 355 | 23.0% |
| 生まれ育ったまち | 274 | 17.7% |
| 公園・自然環境の充実 | 241 | 15.6% |
| 治安のよさ | 177 | 11.5% |
| 親から引き継いだ土地や住宅があった | 162 | 10.5% |
| 子育て環境の充実 | 155 | 10.0% |
| 親族・知人が住んでいる | 150 | 9.7% |
| 他の居住地が選べなかった(社宅、寮、親の介護など) | 104 | 6.7% |
| 医療・福祉の充実 | 64 | 4.1% |
| 教育環境の充実 | 51 | 3.3% |
| 防災機能・対策の充実 | 20 | 1.3% |
| 文化・芸術関連施設の充実 | 16 | 1.0% |
| スポーツ関連施設の充実 | 12 | 0.8% |
| 娯楽施設の充実 | 7 | 0.5% |
| その他 | 79 | 5.1% |

Q24: 千葉県への転入を迷っている方がいる場合、どのような特性を広報すれば、転入を後押しできるとお思いますか。

(最大5つまで)(入力必須) [n=1,544]

| | | |
|---|-----|-------|
| 都内に比べて住宅価格、間取りが手ごろ | 818 | 53.0% |
| 交通の利便性(都内へのアクセスなど) | 803 | 52.0% |
| 日常の買い物が便利 | 488 | 31.6% |
| 都会と田舎のバランスがいい | 431 | 27.9% |
| 子育て環境の充実 | 373 | 24.2% |
| 海がある | 336 | 21.8% |
| エンタメ・レジャー施設の充実(各種プールや幕張メッセ等) | 276 | 17.9% |
| 温暖な気候 | 263 | 17.0% |
| 治安が良い | 249 | 16.1% |
| 緑が多い | 235 | 15.2% |
| 病院が多い | 228 | 14.8% |
| 公園が多い | 211 | 13.7% |
| プロスポーツのホームタウン(ジェフユナイテッド千葉、千葉ロッテマリーンズ、アルティアーリ千葉) | 143 | 9.3% |
| 地元の新鮮な農産物が手に入る | 127 | 8.2% |
| こどもの遊び場が多い | 111 | 7.2% |
| イベントの充実(幕張ビーチフェスタ(花火大会)、Xgamesなど) | 90 | 5.8% |
| 防災の面で安心 | 75 | 4.9% |
| 気軽に農業体験ができる(市民農園、イチゴ狩り等の観光農園) | 43 | 2.8% |
| 歴史・文化的資源の充実(加曽利貝塚、千葉氏、千葉市美術館等) | 40 | 2.6% |
| スポーツができる機会や場所が多い | 36 | 2.3% |
| 優しい市民性 | 36 | 2.3% |
| 河川(花見川、都川、鹿島川など)がある | 21 | 1.4% |
| その他()※50字以内 | 49 | 3.2% |

Q25: 他市に住んでいる人におすすめ・自慢できる市の主なスポット(施設)は何ですか。

(いくつでも)(入力必須) [n=1,544]

| | | |
|--------------------------|-----|-------|
| 幕張メッセ | 737 | 47.7% |
| イオンモール幕張新都心 | 689 | 44.6% |
| 千葉市動物公園 | 599 | 38.8% |
| ZOZOマリンスタジアム | 577 | 37.4% |
| 稲毛海浜公園(プール含む) | 489 | 31.7% |
| 千葉市科学館・プラネタリウム | 433 | 28.0% |
| 千葉ポートタワー | 374 | 24.2% |
| 青葉の森公園 | 364 | 23.6% |
| 三井アウトレットパーク幕張 | 341 | 22.1% |
| 昭和の森 | 263 | 17.0% |
| 千葉市美術館 | 260 | 16.8% |
| 中央図書館・生涯学習センター | 259 | 16.8% |
| 加曽利貝塚 | 256 | 16.6% |
| フクダ電子アリーナ | 233 | 15.1% |
| 稲毛浅間神社 | 206 | 13.3% |
| 泉自然公園 | 189 | 12.2% |
| 花見川サイクリングロード | 185 | 12.0% |
| 千葉神社 | 183 | 11.9% |
| 千葉公園・総合体育館 | 183 | 11.9% |
| 郷土博物館(千葉城) | 175 | 11.3% |
| ホキ美術館 | 146 | 9.5% |
| アクアリンクちば | 119 | 7.7% |
| ケーズハーバー | 106 | 6.9% |
| 千葉市民ギャラリー・いなげ・旧神谷傳兵衛稲毛別荘 | 77 | 5.0% |
| 富田さとにわ耕園 | 69 | 4.5% |
| 花島公園 | 59 | 3.8% |
| 千葉市ゆかりのいえ・いなげ | 37 | 2.4% |
| TIPSTAR DOME CHIBA | 33 | 2.1% |
| ふるさと農園 | 32 | 2.1% |
| 千葉ウシノヒロバ | 16 | 1.0% |
| ひとつもない | 67 | 4.3% |

Q26: 他市に住んでいる人におすすめ・自慢できる市のイベントは何ですか。

(最大3つまで)(入力必須) [n=1,544]

| | | |
|---|-----|-------|
| 幕張ビーチ花火フェスタ(千葉市民花火大会) | 809 | 52.4% |
| プロスポーツリーグ(ジェフユナイテッド千葉、千葉ロッテマリーンズ、アルティエリ千葉など) | 434 | 28.1% |
| フェス(ROCK IN JAPAN、SUMMER SONIC、JAPAN JAM、COUNTDOWN JAPANなど) | 396 | 25.6% |
| 大賀ハス祭り・YOHAS | 349 | 22.6% |
| 千葉の親子三代夏祭り | 321 | 20.8% |
| 千葉都心・幕張新都心イルミネーション | 191 | 12.4% |
| 千葉城さくら祭り | 120 | 7.8% |
| X Games Chiba | 71 | 4.6% |
| ベイサイドジャズ千葉 | 61 | 4.0% |
| 千葉湊大漁まつり | 57 | 3.7% |
| 特別史跡加曽利貝塚縄文春祭り・秋祭り | 52 | 3.4% |
| 区民まつり | 43 | 2.8% |
| JFEちばまつり | 39 | 2.5% |
| 検見川ビーチフェスタ | 31 | 2.0% |
| 千葉みなとクリスマスマーケット | 29 | 1.9% |
| ひとつもない | 173 | 11.2% |

Q27: どのような支援策を強化すれば、千葉市が「子育てをしたい街」になると思いますか。

[選択肢説明]

※5 科学(Science)、技術(Technology)、工学(Engineering)、人文社会・芸術(Arts、Art)、数学(Mathematics)の頭文字を取った造語で、教科横断の探究的、課題解決的な教育。

※6 小学校の放課後において、保護者の就労状況等にかかわらず、希望する全ての子どもを対象に「安全・安心に過ごせる居場所」と「多様な体験・活動の機会」を提供するもの。

| (最大3つまで)(入力必須) | [n=1,544] | |
|---|-----------|-------|
| 保育環境・預け先の充実 | 629 | 40.7% |
| 小学生から中学生期までの経済的な負担の軽減 | 475 | 30.8% |
| 妊娠・出産から小学校入学前までの経済的な負担の軽減 | 462 | 29.9% |
| 高校生から大学生期までの経済的な負担の軽減 | 398 | 25.8% |
| こどもの居場所づくり(アフタースクール※6、どこでもこどもカフェ、子ども食堂など) | 322 | 20.9% |
| 妊娠・出産・子育てに関する相談体制の充実 | 307 | 19.9% |
| 学校における教育の充実(国際教育、先端デジタル教育、STEAM教育※5など) | 287 | 18.6% |
| 雇用の確保(市内への企業誘致、市内企業の合同説明会など) | 240 | 15.5% |
| 年齢・性別・国籍・障害の有無などに関わらず、自分らしく活躍できる環境づくり | 182 | 11.8% |
| 親子での外出先の充実(親子の交流施設、授乳・オムツ替えスペース充実など) | 158 | 10.2% |
| 妊娠・出産・子育てに関する情報発信の充実 | 138 | 8.9% |
| 子育てに対する地域の理解促進(ベビーカー、マタニティマークへの理解など) | 129 | 8.4% |
| 育児休業制度の充実、育児休業明けの働き方支援 | 116 | 7.5% |
| 男性が積極的に家事や育児をするための意識醸成 | 101 | 6.5% |

Q28: 非婚化、晩婚化の対策として、市がどのような支援をするのが効果的だと思いますか。

| (最大3つまで)(入力必須) | [n=1,544] | |
|-----------------------------------|-----------|-------|
| 雇用・収入の充実 | 786 | 50.9% |
| 出会いの機会の提供 | 600 | 38.9% |
| 新婚生活に関する経済的な負担の軽減(住居・引越費支援、家電費など) | 550 | 35.6% |
| 結婚・出産・子育てに関する情報提供の充実 | 353 | 22.9% |
| 結婚準備に関する経済的な負担の軽減(企業の協賛など) | 337 | 21.8% |
| 結婚に関する相談・支援体制の充実 | 297 | 19.2% |
| 民間サービスに委ねるべき | 179 | 11.6% |
| その他()※30字以内 | 58 | 3.8% |

その他

Q5: (Q4で「いいえ」と回答した方)
利用してみたくない、またはしない理由を教えてください。

【その他 (38件)】

| | |
|---|---|
| ・ | こちらの聴きたい内容をちゃんと理解して回答してくれるか不安。質問者との受け答えがスムーズにいくか疑問。 |
| ・ | どこかに説明があったり、ネットで調べれば良いのですが、そもそもチャットボットがわかりません。 |
| ・ | 使いたいという意味が分からない。市にとっては省力化ツールでも、市民から見れば手抜きでは? |
| ・ | 他社AIなどで問い合わせても適切な回答を得たことがないので、直接電話かメールにしている。 |
| ・ | ほとんどの質問に回答してくれない。早急にchatGPTなど活用したものを導入検討すべき。 |
| ・ | そもそも「千葉市AIチャットボット」という名詞を初めて見たし、何をするかも想像できない。 |
| ・ | 本当に知りたい情報(定型的なFAQ以外の情報)がAI経由では得られない事が多いため。 |
| ・ | 他所で使ったが、適切な回答を得られないことが続きあまり良い印象を持っていない。 |
| ・ | FAQをベースとしたものであることが想像されるので、そうであれば時間の無駄。 |
| ・ | 民間の問い合わせなどで利用した経験はそれなりにあるが、解決できなかった。 |
| ・ | かなり工夫して質問を繰り返しても、的確な答えにならず、全く使えない。 |
| ・ | AIで聞いて、役に立ったことがない。質問に対する答えになってない。 |
| ・ | チャットが正確に分かりやすく回答してくれる質問ができるか不安。 |
| ・ | 結局はWeb検索と大差ない。であれば自分で調べたほうが早い。 |
| ・ | 市の施策についてチャットボットで聞けるようになっていない。 |
| ・ | 他でよく利用するが、まともに解決したことは、ほとんどない。 |
| ・ | 結局、目的のところにたどりつかずに電話することになる。 |
| ・ | 的を得た回答が得られないだろうと経験で想像するから。 |
| ・ | 内容がわからない。何ができるのかどのように使うのか。 |
| ・ | そもそも良くわからないのに利用したいとは思わない。 |
| ・ | 面倒くさそう。Webで自分で調べる方が早いと思う。 |
| ・ | 聞いてもすぐに答えに辿り着かずにイライラしそう。 |
| ・ | チャット形式の質問で余り解決した記憶がないので。 |
| ・ | 行政のこういう系統のものはあまり役立たなさそう。 |
| ・ | キーワードで検索をかければ、ほぼ解決している。 |
| ・ | 普段からAIチャットで何か解決したことがない。 |
| ・ | 予想問答集以外の答えは得られないから。 |
| ・ | 的確に答えてもらえなさそうだから。 |

| |
|-------------------|
| ・ 今ひとつ正確性と信頼性が無い。 |
| ・ 的確な回答が得られなそう。 |
| ・ 回答が不正確な印象がある。 |
| ・ そもそもよくわからない。 |
| ・ 精度が低く、時間の無駄。 |
| ・ チャットは利用しない。 |
| ・ 高齢者には無理。 |
| ・ 信用出来ない。 |
| ・ 回答が不適切。 |
| ・ 興味がない。 |

Q7: (Q6で「1回」と回答した方)
2回以上利用しなかった主な理由を教えてください。

【その他 (1件)】

| |
|--------------------|
| ・ 調べたい事が一つだけだったため。 |
|--------------------|

Q8: 「高齢者が安心して地域で暮らし続ける上で、どのようなことが必要だと思いますか。」

【その他 (33件)】

| |
|---|
| ・ 地域から必要とされていること。小学生の見守りなどをしていただきたい。地域でもっと関わりあっていきたい。 |
| ・ 身寄りなしの高齢者が暮らせる仕組み。日常生活自立支援事業や成年後見につながる間の身上監護や金銭管理。 |
| ・ 家の中のちょっとしたことへのヘルプをしてくれる、便利屋さんのような組織があると良い。 |
| ・ 千葉市役所職員が「高齢者を守る」といった意識を持つ。安心だけでは守れない。 |
| ・ 外出時の安全確保。見知らぬ人から声をかけられたりなどあるので。 |
| ・ センター従業員の待遇改善。若い人が働きたくなる環境づくり。 |
| ・ 支援が必要になった際の家族への情報提供、サポート業務。 |
| ・ 高齢者やその家族と包括支援センターの出会い、つながり。 |
| ・ 高齢者施設の退所期間の縛りをなくす。介護者を増やす。 |
| ・ 義務教育の時点で高齢者になった時のことを考える学び。 |
| ・ かかりつけ医などの医療体制の整備。犯罪のない社会。 |
| ・ 孤独な高齢者を探し安心してもらおう。相談にのる。 |
| ・ タクシーとバスとか電車を割引にして。 |
| ・ 高齢者以外の人も使えたらいいと思う。 |
| ・ 的確な情報提供、相談窓口の告知。 |

| |
|--------------------|
| ・ ごみ捨てや電球の交換などの支援。 |
| ・ 高齢者に対するさまざまな教育。 |
| ・ 別に安心して住めなくてもいい。 |
| ・ 公共交通の使用のしやすさ。 |
| ・ 悪質商法等による被害防止。 |
| ・ アウトリーチでの啓蒙活動。 |
| ・ 軽重問わず犯罪数の軽減。 |
| ・ 電車とバスの半額利用。 |
| ・ 病院への送迎サービス。 |
| ・ 別居家族の相談窓口。 |
| ・ 相談対応の質の確保。 |
| ・ 受診サポートなど。 |
| ・ 存在を知らない。 |
| ・ 公共交通の充実。 |
| ・ 買い物難民対策。 |
| ・ 特に必要無い。 |
| ・ 分からない。 |
| ・ 社会的処方。 |

Q9: あなたが65歳以上になった際にどのようなことに不安を感じると思いますか。また、すでに65歳以上の方は、現在どのようなことに不安を感じていますか。

【その他（20件）】

| |
|-----------------------------------|
| ・ 自室内で怪我等をし、自力で救助を求めることが困難な場合の対応。 |
| ・ 普段の買い物などで移動する際に安全な交通手段を選択できるか。 |
| ・ 不安ではないが、自分の遺骨の取扱い(墓・樹木葬・散骨など)。 |
| ・ 千葉市役所職員が「市民を守る」といった意識が欠如している。 |
| ・ 措置入所や虐待等保護の動きが高齢障害支援課も本庁も遅い。 |
| ・ デジタル社会についていけるか。犯罪に巻き込まれないか。 |
| ・ 病状による問題行動(迷惑行為、他害行為、触法行為)。 |
| ・ 通院、買い物、役所での手続きなど日常的なサポート。 |
| ・ アルツハイマーが進行した時のトイレ処理等。 |
| ・ 実家・墓のメンテナンス。あるいは、整理。 |
| ・ 買物や通院等の日常生活サービス提供。 |

| |
|---------------------|
| ・ 自立した生活(食事や買い物など)。 |
| ・ 免許証を返納した場合の交通手段。 |
| ・ 税金、千葉駅周辺の過疎化。 |
| ・ 家族に迷惑かけたくない。 |
| ・ 考えたこともない。 |
| ・ 分からない。 |
| ・ 持病や障害。 |
| ・ 日々の生活。 |
| ・ お金。 |

Q10: Q9で不安を感じたことを、どこに(誰に)相談したいと思いますか。

【その他 (44件)】

| |
|------------------------------------|
| ・ どこに相談したら良いか、わからない。(7件) |
| ・ 誰に相談したらよいかわからない。(5件) |
| ・ インターネット検索。(5件) |
| ・ わからない。(5件) |
| ・ どこに相談したらいいのかもわからない。もっと情報発信してほしい。 |
| ・ 行政機関が良いと思いますが、市役所、区役所の職員は親身でない。 |
| ・ 高齢になっても収入が得られる仕事の確保を保証してもらえる機関。 |
| ・ 議員が動かないと本庁、援護課、高齢障害支援課は動かない。 |
| ・ 家族や経済面が難しく、相談する所がないのが不安です。 |
| ・ 近くで相談できる場所がほしい、出向くことは困難かも。 |
| ・ 公的機関などへは相談しない。すべて自分で処理する。 |
| ・ その時、世の中がどうなっているかわからない。 |
| ・ 相談できることではないと考えています。 |
| ・ 上記の選択肢はすべて信用できない。 |
| ・ 特にないので自分で調べて納得する。 |
| ・ 不安の内容によって相談先を変える。 |
| ・ 現状で相談などをした事が無い。 |
| ・ 市議会議員、国会議員、市長。 |
| ・ 特に相談予定はないので放置。 |
| ・ 行政に信頼をおけない。 |
| ・ 自分自身で気をつける。 |
| ・ Chat GPT等のAI。 |

| |
|-------------|
| ・ 誰にも相談しない。 |
| ・ 特に考えていない。 |
| ・ 自分で調べる。 |
| ・ 未定。 |

Q12: (Q11で「知っていた」と回答した方)
あんしんケアセンター(地域包括支援センター)をどこで(何で)知りましたか。

【その他 (89件)】

| |
|-------------------------------------|
| ・ 仕事(業務)上。(21件) |
| ・ 病院。(7件) |
| ・ 覚えていない。(4件) |
| ・ 親の介護。(4件) |
| ・ 介護の仕事。(3件) |
| ・ かかりつけ医院へ診察に行き来する時に近くにあることを確認している。 |
| ・ 介護保険を利用する時に必要になるのかな?という程度の理解です。 |
| ・ 地域活性化支援事業をやっていた、グループでの話し合いの時。 |
| ・ シニアリーダー体操(ボランティアの活動で交流)があるため。 |
| ・ 他市だが、両親が利用していたので、千葉市にもあると思った。 |
| ・ 自治会の支え合いの立ち上げや、民生委員としての連絡で。 |
| ・ 地域のボランティアなどで安心ケアの方が来ていただいた。 |
| ・ ヘルパー1級の資格取得のため介護の勉強をした。 |
| ・ 時々通る道にあんしんケアセンターがある。 |
| ・ 母の退院時に大学病院から紹介されました。 |
| ・ 災害時の支援の仕組みを調べていた時に。 |
| ・ 一緒にボランティアで、動いている。 |
| ・ 家の前にケアセンターがあるため。 |
| ・ 以前、特養でパートをしていたので。 |
| ・ 高齢者向けのボランティア活動で。 |
| ・ 設置場所をたまたま通りかかって。 |
| ・ 勤務先で参加した介護セミナー。 |
| ・ 千葉県生涯大学校京葉学園の授業。 |
| ・ 最初に聞いたのはテレビ番組で。 |
| ・ 看護学校の際に実習で訪れた。 |
| ・ 母の入院先の地域医療連携室。 |

| |
|-----------------|
| ・ 生協の消費者セミナーにて。 |
| ・ 故郷の両親がお世話になった |
| ・ 自治会館に説明に来られた。 |
| ・ 職場で利用してる人がある。 |
| ・ 地域づくりの福祉活動にて。 |
| ・ 介護資格の勉強で知った。 |
| ・ 介護保険を利用する際に。 |
| ・ 研修で聞いて調べたので。 |
| ・ 他の自治体にもあったから |
| ・ 入院治療後、担当者から。 |
| ・ 千葉市シルバーリーダー。 |
| ・ インターネットの記事。 |
| ・ 初任者研修の勉強の時。 |
| ・ 町内自治会役員として。 |
| ・ 父の介護申請の時。 |
| ・ 求人広告でみた。 |
| ・ 介護保険申請時。 |
| ・ ケアマネージャー |
| ・ 認知症家族の会。 |
| ・ 介護関係の書籍。 |
| ・ ハローワーク。 |
| ・ 通り道にある。 |
| ・ 当アンケート。 |
| ・ 市SNS。 |
| ・ ラジオ。 |
| ・ 警察署。 |
| ・ 参考書。 |
| ・ 学業。 |
| ・ 本。 |

Q13: (Q11で「知っていた(利用したことがある)」と回答した方)
 どのようなことであんしんケアセンター(地域包括支援センター)を利用されましたか。

【その他 (14件)】

| |
|------------------------------------|
| ・ 両親の介護の事で相談したが、あまり有意義な回答はもらえなかった。 |
| ・ 市の福祉担当部署より、ボランティア活動の窓口として紹介された。 |
| ・ 東京に住んでいた母の千葉市内の介護施設への受け入れ相談。 |
| ・ 義理の父親を引き取ることになり、施設探しに利用。 |
| ・ ご近所の方の体調のことで、民生委員の立場で。 |
| ・ 民生委員の関係で利用した事があります。 |
| ・ 親を施設に入れる時の相談。 |
| ・ 父の要支援認定のことで。 |
| ・ 親の介護についての相談。 |
| ・ 資料をもらいに行った。 |
| ・ 近所の方の対応相談。 |
| ・ 近所の方の健康相談。 |
| ・ 配偶者の医療の件で。 |
| ・ 居場所に関する相談。 |

Q14: あんしんケアセンター(地域包括支援センター)に関する広報として、効果的だと思うものは何ですか。

【その他 (44件)】

| |
|-----------------------------------|
| ・ 高齢者が「普段見ない媒体・行かないような場所」は効果が低そう。 |
| ・ 名前だけでは活動内容が分からないので、相談の具体例を挙げる。 |
| ・ センターの存在も知りませんでした。積極的な広報を希望します。 |
| ・ 登録者に直接メールやSNS配信。これが確実に確認できる手段。 |
| ・ ケアセンター自身の広報発行物や公民館などでのセミナーなど。 |
| ・ 町の掲示板に良く張ってあるが掲示板の管理がなっていない。 |
| ・ 安心ケアセンターの職員の活動が、優れた対人で安心できる。 |
| ・ ある程度の年齢を過ぎたら、市役所から郵便で通知する。 |
| ・ 高齢化自治会なので不便だが、回覧板情報は一部に重要。 |
| ・ 困っている人(家族等を含む)に伝える仕組みづくり。 |
| ・ 各医療機関の待合室にリーフレット、チラシを置く。 |
| ・ 人が集まる場所(例:商業施設)などでの啓蒙活動。 |
| ・ そもそも何をやるセンターなのかがわからない。 |

| |
|--------------------------|
| ・ 医療機関(個人開業含むでのプロモーション)。 |
| ・ 高齢者が集まる場所でのチラシ配布や声かけ。 |
| ・ 学校で、子どもが持って帰ってくるプリント。 |
| ・ ネット検索で上位に表示されるようにする。 |
| ・ 近所に告知(ここにある、いつでも来て)。 |
| ・ 自治会や町内会がないので回覧板がない。 |
| ・ テレビCMや、アプリで流れる広告動画。 |
| ・ 市民の体験談をSNSなどで発信する。 |
| ・ 単独のチラシ、マンション等の掲示板。 |
| ・ 市民に施設利用案内をDMで送付。 |
| ・ 高齢者の子供や親戚に告知する。 |
| ・ 全戸配布の通知にチラシ同封。 |
| ・ 金融機関やスーパーの掲示板。 |
| ・ 商業施設などでの館内放送。 |
| ・ そもそも存在を知らない。 |
| ・ メールによる案内、通知。 |
| ・ 民生委員、エリアメール。 |
| ・ 自治会ニュースへ記載。 |
| ・ 病院にポスターを貼る。 |
| ・ 民生委員等の声掛け。 |
| ・ 見学会等の開催。 |
| ・ 町内の掲示板。 |
| ・ 病院での宣伝。 |
| ・ 見える活動。 |
| ・ わからない。 |
| ・ 地域ラジオ。 |
| ・ 直接訪問。 |
| ・ 口コミ。 |
| ・ 郵便物。 |
| ・ SNS。 |
| ・ 病院。 |

Q17: 「子どもの権利条約」では、こどもが自由に意見を言ったり、活動したりできる権利(参加する権利)があります。どのように感じますか。

【その他 (31件)】

| |
|--|
| ・ どちらとも言えない。(2件) |
| ・ よくわからない。(2件) |
| ・ こどもは成長の途中にあり正しい判断が難しいときに助言できる保護者・後見人の意見も含めて権利を考える。 |
| ・ 例えば、親の離婚やどちらについていくなど決めさせるのは子供がかわいそう。意見を聞くのは良いが。 |
| ・ 子供の権利は認めたほうが良いが、社会・親の考え方に日本国風習などの良さ、先生の権利拡充を進めては。 |
| ・ 権利を認めることは大事だが、言ったことに対して、義務もあることを教えなければ、権利ばかり主張する。 |
| ・ 我が子は発達、身体、肢体、聴覚に障害がありますが、そういう子は発言できませんがどうお考えですか？ |
| ・ 参加する権利はあっても良いと思うが、親が参加することは知っているべきだと思う。 |
| ・ 選択肢が子どもは制約がある事が前提だが、そもそも権利があるのだから何も感じない。 |
| ・ 権利は認めた方が良いが、命に係わることは親が指導して止められるようにすべき。 |
| ・ 最善の利益を得られるよう保護的観点を持ちつつ、子ども自身に参加権利を認める。 |
| ・ 広く参加の権利を認めた方がいいが、当該こどもの成長度合いで判断すべき。 |
| ・ 内容次第であり、一概に上記選択肢の通り判断するのはナンセンスと考える。 |
| ・ 子どもの権利などと甘やかすから、ロクでもない子どもが多くなる！ |
| ・ でも何か問題があったら、責任を取るのは保護者なんですよ…。 |
| ・ そもそも子供は自由なので、大人の行動を制限したほうが良い。 |
| ・ 上記の様に極端な選択ではなく、両方ともに必要と感じる。 |
| ・ 個々の能力によるところも大きいので一概に言えない。 |
| ・ 意見を言えるだけの教育をしてからだと思います。 |
| ・ ケースバイケースであり、一般化出来ないと思う。 |
| ・ 意見を言うのは自由、取り入れるかは又別。 |
| ・ どんな場合においても認める。 |
| ・ 時と場合と内容による。 |
| ・ 子供によると思う。 |
| ・ 何とも言えない。 |
| ・ 当人達に聞く。 |
| ・ 本人に任せる。 |
| ・ 判断が難しい。 |
| ・ 特になし。 |

Q18: こどもが健やかに育つために市として主に取組みが必要だと思うことはなんですか。

【その他（30件）】

| | |
|---|--|
| ・ | いじめ等の権利侵害を行った(加害者及び加担者、隠蔽者全側)への罰則徹底及び被害者との社会的な隔離措置。 |
| ・ | 教員の不登校に対する理解。教員の中には親が休ませたい言っても登校を無理強いし、子供と親を追い込んでいる。 |
| ・ | 子供は、家族の構成員であるとともに、国、自治体、市域の財産でもあることを認識して制度とを検討すべき。 |
| ・ | 学校以外で子供たちが集まれる場所があればよいと思う。現在は学童や塾などがその代わりとなっている。 |
| ・ | 子供の乗っている車の中で喫煙している大人がいる。路上喫煙より有害。罰則規定を設けるべきだ。 |
| ・ | 公共図書館等、こどもがひとりでも安心して自習や情報収集ができる、学校以外の場の充実。 |
| ・ | 教育の社会化。子どもはむしろ小さい時から保育園などに通った方がいいと思う。 |
| ・ | 思考法(課題形成力を与え、グローバル視座)で日本を見られる人間を育てる。 |
| ・ | 子供の自主性を伸ばせるような、子供同士のコミュニティのかん養。 |
| ・ | 各家庭への経済的支援(日常生活での経済的抑圧を防ぐため)。 |
| ・ | 真っ当に生きている子供が報われるような制度・指導の徹底。 |
| ・ | 「子どもがうるさい」等、言わない地域住民の意識醸成。 |
| ・ | いじめをする側の子どもへの学校カウンセリングの必須。 |
| ・ | 現代の社会状況や生活様式に合った公立学校教育の改革。 |
| ・ | 学校教育の多様化、特にSTEM教育など高度な教育。 |
| ・ | 学校教育の千葉市独自の教員増や、学校の負担減。 |
| ・ | 発覚したら即実行。隠ぺいせず後手後手にしない。 |
| ・ | 発達障害の子供が伸び伸びと勉強できるスペース。 |
| ・ | 少年野球などの、打ち込むことのできる場所。 |
| ・ | 監視カメラの整備による危険因子の早期発見。 |
| ・ | 高齢者向け予算からこども向け予算の拡充。 |
| ・ | 自分の育った地域を知り、地域愛の醸成。 |
| ・ | 給付金や税金免除などの経済支援。 |
| ・ | 公共施設の敷地内禁煙化。 |
| ・ | 毒親からの親の権利剥奪。 |
| ・ | 充実した学童保育。 |
| ・ | 給食費の無償化。 |
| ・ | 保護者の再教育。 |

| |
|-----------|
| ・ 経済的な支援。 |
| ・ 税金を減らす。 |

Q20: 新聞やテレビ等で報道されていることも・若者に関するニュースの中で、主に問題だと思うことは何ですか。

【その他（25件）】

| |
|-----------------------------------|
| ・ 周りの人が子供に対しておかしいと感じた時に、対応できないこと。 |
| ・ 不登校やひきこもりは、幼い頃の親のしつけが問題なのではないか。 |
| ・ 楽して大金を得ることへの抵抗感のなさ、自らを律する力のなさ。 |
| ・ 海外諸国の同年代若者の能力≠学力を知り、競争する術がない。 |
| ・ 子供の育成保護に関わる大人の負荷が年々増加していること。 |
| ・ いじめや児童虐待が発生した際の、学校や行政の人員不足。 |
| ・ 明石市のような世界基準の政策がない又は遅い自治体や国。 |
| ・ その人それぞれで違うのでは。痴漢とか盗撮とかもある。 |
| ・ 公立学校が勉強の場になってない。塾通いが必要なこと。 |
| ・ こどもの人口は減少の一方、特別支援児童の増加。 |
| ・ 国の負債が若年層に押し付けられていること。 |
| ・ 報道されていない潜在的ないじめ事案。 |
| ・ マスコミは信用出来ない。 |
| ・ 経済格差を誇張すること。 |
| ・ 親に支配されている。 |
| ・ 薬物や犯罪への加担。 |
| ・ 闇バイト、経済問題。 |
| ・ 大人からの性被害。 |
| ・ 家庭の経済格差。 |
| ・ ゆとり世代。 |
| ・ 報道の偏り。 |
| ・ 学資ローン。 |
| ・ 自殺。 |
| ・ 犯罪。 |
| ・ 毒親。 |

Q21: 養育する大人のいない子ども・若者が自立をするために最も必要と思われることは何ですか。

【その他（19件）】

| |
|-----------------------------------|
| ・ サービス機関があることを子供でも知ることができる情報発信改善。 |
| ・ 上記いずれも欠けがなく、バランスが整ってなければ実現不可。 |
| ・ 似た悩みから立ち直れた子ども・若者・大人と関われる場。 |
| ・ 子どもが18歳を超えた時に精神的経済的に頼れるところ。 |
| ・ 職業訓練所だけでなく生活全般の自立教育機関の必要。 |
| ・ 自立するための情報を収集できる場所、方法の提供。 |
| ・ 原始仏教など精神的「自律」のための宗教的哲学観。 |
| ・ 相談窓口があるということのインフォメーション。 |
| ・ 大人から愛情を受けられるような環境整備。 |
| ・ 少年野球等、子どもが楽しくいられる場所。 |
| ・ 自立できるまで保護できる居住環境の提供。 |
| ・ 家庭の代わりになるような場所の提供。 |
| ・ 広く海外の成功例を調査分析する。 |
| ・ 見守る大人が増えること。 |
| ・ 教育機会の確保。 |
| ・ 分からない。 |
| ・ 里親委託。 |
| ・ 安心感。 |
| ・ 教育。 |

Q24: 千葉県への転入を迷っている方がいる場合、どのような特性を広報すれば、転入を後押しできるとおもいますか。

【その他（49件）】

| |
|--|
| ・ 特になし。（11件） |
| ・ おすすめできない。（2件） |
| ・ 人それぞれで迷う内容が違うが、教育レベルや上記項目を頑張っている市に魅力感じ人が集まるのではないか。 |
| ・ 子育てし易い都市ランキング、老後も住み易い都市ランキングなどのブランド力向上、メディア露出増加。 |
| ・ 救命バイスタンダー日本一の政令市を目指している。命が助かる確率が高い市です！とか？ |
| ・ 安全な通学路が確保されていること。公立学校の教育水準がある程度確保されていること。 |
| ・ 地元ではありますが、久しぶりに千葉に住みましたが魅力を感じる点はありません。 |
| ・ 基本的に、千葉県はやむを得ず住む場所で、積極的に選ぶ魅力はない。 |

| |
|-----------------------------------|
| ・ 公共施設が禁煙であること。路上喫煙等の治安の悪さは印象が悪い。 |
| ・ 高度アカデミズムの誘致が弱い。メッセもそれで伸びない。 |
| ・ 安いスーパーがある。救急搬送を受け入れる病院がある。 |
| ・ 流山のような子育て支援に本気で取り組んでいる状態。 |
| ・ 県庁所在地で県の施設と市の施設の二重取りができる。 |
| ・ 知り合いには千葉への転入は薦めたくはありません。 |
| ・ 比較的、甚大な自然災害の発生が少ないと思われる。 |
| ・ オススメできるポイントが殆ど無いのが悲しい。 |
| ・ 子育て支援を進めたら自然と集まると思います。 |
| ・ 歩道が広々としている(検見川浜駅付近)。 |
| ・ すべて否定。千葉に居住は推奨できない。 |
| ・ 大きすぎず小さすぎず、住みやすい街。 |
| ・ 子育て世帯への手厚い支援を掲げる。 |
| ・ 行政からの助成・給付の充実など。 |
| ・ 場所に依存するため、特に無い。 |
| ・ 魅力に感じる特性の実感がない。 |
| ・ 高額でない老人介護施設の充実。 |
| ・ 税負担が他の自治体より低い。 |
| ・ ショッピング環境の充実ぶり。 |
| ・ 子育て支援が充実している。 |
| ・ 子育て世代への補助の充実。 |
| ・ 自慢できるものがない。 |
| ・ 行政サービスや補助。 |
| ・ 自然災害が少ない。 |
| ・ 千葉市のサポート。 |
| ・ 人によると思う。 |
| ・ 就職先がある。 |
| ・ 適度な都会。 |
| ・ 物価が安い。 |
| ・ 山がある。 |

Q28: 非婚化、晩婚化の対策として、市がどのような支援をするのが効果的だと思いますか。

【その他（58件）】

| |
|------------------------------------|
| ・ 特になし。（8件） |
| ・ 子育ての経済的支援。（3件） |
| ・ まず、若者は出会う機会が少ない。それに対し、市は何もしていない。 |
| ・ 個人が考える事なので、市が対策を講じる必要があるとは考えない。 |
| ・ 国の考えるべきことだと思う。市の支出増大を伴う余計な施策反対。 |
| ・ 支援はしなくていい。結婚のタイミングや、結婚するしないは自由。 |
| ・ 同性婚を認める。同性パートナー向けの妊娠出産・子育て情報提供。 |
| ・ 晩婚化と非婚化は個人の選択。結婚して子供が沢山産める体制を。 |
| ・ 別に支援などする必要はない。戦後のどさくさで育った者には贅。 |
| ・ 親子が公共の場を利用時に安全安心して外出できる雰囲気づくり。 |
| ・ 市は、集団お見合い会を四半期ごとに積極的に主宰して貰いたい。 |
| ・ 国の政治経済不安が主因。市レベルは給食無料等教育支援程度。 |
| ・ 子供増で全体経済不安解決するので、子育て関係の経済的支援。 |
| ・ 縄文人から弥生人へ変化したように、外国人定住者の積極受入。 |
| ・ 非婚化や晩婚化は市や民間の支援でなく本人の問題だと思う。 |
| ・ 婚姻に対する悪いイメージや「ひとりが楽」的な思考の変革。 |
| ・ 結婚出産子育てのメリットとして、減税などに反映させる。 |
| ・ 子育て世帯への税や社会保険、医療費負担のさらなる軽減。 |
| ・ 市と民間が提携して様々な事柄に取り組めばいいと思う。 |
| ・ 結婚は個人の価値観なので行政が介入すべきではない。 |
| ・ 子育ての支援体制、企業が育児休暇制度を充実させる。 |
| ・ 市外から若い夫婦の移住促進(結婚は促さない)。 |
| ・ パートナーシップ制度充実、夫婦別姓を国に要請。 |
| ・ 全ての世代に対するワークライフバランスの啓蒙。 |
| ・ 女性が子育てしながら働き続けられる環境作り。 |
| ・ やる気があればどうにか自分でやるべきです。 |
| ・ 子供を持つまでは、女性が酒を楽しまない。 |
| ・ 税金で何でもするのはどうかと思います。 |
| ・ 結婚しないデメリットを宣伝して欲しい。 |
| ・ 個人の意思なので介入して欲しくない。 |
| ・ 単身で暮らしても不自由ない環境整備。 |

| | |
|---|-------------------|
| ・ | そもそも人口過剰なので対策は不要。 |
| ・ | 何をしても効果があるとは思えない。 |
| ・ | 自由気ままの生活を謳歌しては。 |
| ・ | 経済的負担、地域業務負担の削減。 |
| ・ | 結婚する気がなければしかたない。 |
| ・ | 市が労力を掛けるものは別にある。 |
| ・ | 子育て世帯の住民税免除、減免。 |
| ・ | まずは繁華街の整備が必要。 |
| ・ | 人間としての教育の充実。 |
| ・ | したくない人はしない。 |
| ・ | 税制や保育の充実など。 |
| ・ | 世帯主の正規雇用化。 |
| ・ | 結婚しなくていい。 |
| ・ | 支援しなくてよい。 |
| ・ | 経済的負担の軽減。 |
| ・ | 将来の安定収入。 |
| ・ | 市民税の減額。 |
| ・ | 保育園無料。 |